

# 担 手 ア ン ケ ー ト

## 《 個人・会社法人向け 》

お名前（会社名）：

以下の設問に対して、あてはまる番号に○をつけるか回答を記載してください

### 1. 「経営の現状および将来展望」について

1-1 今後（概ね5年以内）の経営規模についてお伺いします。経営規模の拡大または縮小についてどのように考えていますか。（1つ）

1. 集落内で耕作面積を拡大したい
2. 近隣の集落で耕作面積を拡大したい
3. 市全域を対象に耕作面積を拡大したい
4. 現状維持を予定している
5. 経営規模を縮小したい
6. 離農したい
7. その他（ ）

1-2 今後（概ね5年以内）の農業経営の課題、不安は何ですか。（3つまで）

1. 労働力（人材）が不足している
2. 後継者がいない、後継者との話がすすんでいない
3. 条件の良い農地が確保できない ※ほ場の大きさや形、水環境
4. 農地の集積や集約がすすまない
5. 草刈り作業や水路管理など管理作業に係る負担の増加
6. 用排水路等が老朽化している
7. 栽培技術が不足している
8. 農産物の価格低迷や生産コストの増加などにより収益が確保できない
9. 資金調達が難しくなっている
10. 販路が少ない
11. 鳥獣害対策が増加している
12. ほ場近隣の非農家の理解、協力を得られない ※農薬散布や騒音など
13. その他（ ）

1-3 今後（概ね5年以内）の栽培作物についてお伺いします。どのような作物の栽培を考えていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください

1. 現状のまま
2. 飼料用米や加工用米などの非主食用米の割合を増やしていきたい
3. 麦やソバ、大豆など畑作物の割合を増やしていきたい
4. 稲作だけでなく、里芋やネギといった市の特産物などの園芸作物の栽培にも力をいれていきたい（品目名：                                  ）
5. 市内で栽培されていない新しい野菜や果物の栽培を増やしていきたい（品目名：                                  ）
6. その他（    ）

1-4 今後（概ね5年以内）伸ばしていきたい方向について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

1. 農作物の単収（収穫量）の向上
2. 農作物の品質の向上・ブランド化
3. 経営規模の拡大
4. 資材費や労務費など生産コストの削減
5. 農商工連携など異業種との連携
6. 有機・環境保全型農業の実践
7. 野菜や花きなどの園芸作物の導入、拡大
8. 自動操縦農機や自動給排水栓などスマート農業の導入
9. GAPの実践 ※認証を取得しないものも含む
10. 農作物の加工販売に取り組む6次産業化
11. その他（    ）

1-5 複数の担い手が耕作を行う集落があった場合、担い手全員で意見をまとめ、預かる農地を交換し、担い手ごとに農地の集約化をすすめることの方針について。（1つ）

1. 農業経営の効率化を図る為に積極的に取り組んでいきたい
2. 集落内で農地の利用の調整が出来れば取り組んでいきたい
3. 集落の要望があれば取り組んでいきたい
4. 農地所有者との関係（付き合い）もあり農地所有者の意向に任せたい
5. 以前、取り組もうとしたが調整が大変であり断念した
6. 考えていない。
7. その他（    ）

1-6 農業（農作業を含む）に参画する方に女性や若年層（40代まで）の方はいますか。

1. いる ※下記も☑してください

※女性 [ 配偶者 親族 知人 その他 ]

※若年層 [ 配偶者 親族 知人 その他 ]

2. いない

1-7 今後、省力化や経営の効率化に向けて、スマート農業（自動操縦や自動給水システムなど）の普及がすすんでいきますが、スマート農業に対する課題、不安はありますか（3つまで）

1. 導入する際の初期設備の費用が高い
2. 毎年（毎月）係る維持費（ランニングコスト）が高い
3. 故障などのトラブルが多い
4. 費用の割には性能が悪い
5. 基盤整備（ほ場、水利施設など）が不十分
6. パソコンや通信設備など環境の整備が不十分
7. 機械や設備を使いこなすことが出来ない
8. どのような効果が見込めるか分からない
9. 特にない
10. その他（ )

2. 「後継者」について ※主たる経営者が60歳以上の方のみお答えください

2-1 農業経営の後継者はいますか。（1つ）

1. いる ⇒ 問2-2へ                                    2. いない ⇒ 問2-3へ

2-2 後継者と経営の継承について話し合いをしていますか。（1つ）回答後、問2-4へ

1. すでに話をすすめており経営継承に問題はない
2. 後継者は了承しているが具体的な話はすすんでいない
3. 後継者の了承は得ていないが継承してくれると考えている。
4. その他（ )

2-3 将来、農業経営をどのように考えていますか。（1つ）

1. 他の担い手や地主と調整しながら農業経営を縮小していき離農したい。
2. 新規就農者を受入れ、後継者として育成したい。

3. 希望する農業者（第3者）がいれば引き継ぎたい。 ※第3者継承
4. どうすれば良いか分からない
5. その他（ ）

#### 2-4 スムーズな事業承継に必要な重要な支援は何だと思えますか。（3つまで）

1. 市や県、JAなどによる相談窓口の設置による個別相談
2. 事業承継のアドバイスや必要な手続きをサポートする専門家の派遣
3. 事業承継に関する研修会を定期的を開催する
4. 後継者に対する栽培技術研修や経営サポートなどの支援体制の構築
5. 後継者の生活安定の為に所得を保障する支援
6. 事業継承する際に農機具や施設などの導入に対する支援
7. 新規就農者の積極的な確保
8. 後継者の結婚相談などの支援
9. その他（ ）

### 3. 「販路」について

3-1 農産物の販売についてお伺いします。現在、栽培した農産物および加工農産物はどのようにして販売していますか。それぞれの品目について販売方法を教えてください。あてはまる番号全てに○をつけてください。また該当する販売先に全て☑してください。

※ 卸売業者：仕入れた商品を主に小売業者に販売

※ 小売業者：仕入れた商品を主に消費者に販売。百貨店やスーパー、コンビニなど

#### 【主食用米】

1. JA
2. 直売所
3. 卸売業者
4. 小売業者 [ 市内 市外 ]
5. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
6. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他（ ）]
7. その他（ ）

#### 【米以外の農産物】

1. JA
2. 直売所
3. 市場
4. 卸売業者 [ 市内 市外 ]
5. 小売業者 [ 市内 市外 ]
6. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
7. 食品製造業者 [ 市内 市外 ]
8. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他（ ）]
9. その他（ ）

**【加工農産物】**

1. 卸売業者 [ 市内 市外 ]
2. 小売業者 [ 市内 市外 ]
3. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
4. 直売所
5. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他 ( )]
6. その他 ( )

**3-2 今後（概ね5年以内）の販売方法についてお伺いします。農産物や加工農産物についてどのように販売していきたいとお考えですか。あてはまるもの全てに○をつけてください**

1. JAへの出荷（系統出荷）を中心に販売したい
2. 市場への出荷を中心に販売したい
3. 小売業者や飲食店などと直接取引を中心に販売したい
4. 中食や加工業者など製造事業者販売したい
5. 企業との契約栽培に取り組みたい
6. インターネットやインターネット販売業者を活用し個人との直接取引を増やしたい
7. 直売所での販売を増やしたい。
8. 輸出に取り組みたい。 ※商社など業者を介する場合も含む
9. その他 ( )

**3-3 今後（概ね5年以内）販路を拡大したいとお考えですか。（1つ）**

1. 販路を拡大したい ⇒ 問3-4へ
2. 現状を維持 ⇒ 問4-1へ
3. 販路を縮小したい ⇒ 問4-1へ

**3-4 販路を拡大する上で課題はありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください**

1. 組織内に営業が出来る人材がない
2. どのような所に営業をすれば良いか分からない
3. 小売・飲食店と直接取引できるだけの収量がない
4. 納入量・納入時期について、取引業者の要望を満たせるかどうか不安である
5. 営業や輸送に係る経費を負担できない
6. 農産物を売り込むだけのセールスポイントがない
7. 付加価値よりも価格の安さを求める消費者が多い
8. その他 ( )

## 4. 「地域農業の活性化」について

### 4-1 新規就農希望者がいた場合、研修先として受入（雇用）できますか。（1つ）

1. 受入できる
2. 独立を考えてないのであれば従業員として受入できる
3. 経営を継承してくれるなら後継者候補として受入できる
4. 受入できない
5. その他 ( )

### 4-2 地域の担い手の育成、確保に向けて必要なことは何ですか。（3つまで）

1. 農業後継者やUターン者への支援
2. 非農家や移住者などの新規就農者の積極的な確保
3. 農業技術向上や経営スキル向上などの研修制度の充実
4. 定年後に就農しやすくする為の支援や環境などの整備
5. 農業と農家レストランや農業と農家民宿など新たな兼業スタイルの推進
6. 農業者の結婚支援
7. 企業的な経営を目指し個人農家の法人化をすすめる
8. 法人などの企業の新規参入の促進
9. その他 ( )

### 4-3 あなたが伝えたい（感じている）農業の魅力は何ですか。（3つまで）

1. 経営方針や展開など裁量の自由度の大きさ
2. 作業や休日など時間の自由度の大きさ
3. 気候や生き物など自然環境と関わりの深さ
4. 生きる為に必要な食料を生産している社会的貢献
5. 地域との繋がりの強さ
6. 儲けの可能性の大きさ
7. 消費者と交流
8. 健康な身体づくりに繋がる
9. 農産物の安全性や品質特性を追及できる
10. その他 ( )

4-4 地域の農業を活性化していく為には、どのような対策が必要だとお考えですか。下のそれぞれの分野について、**最も重要だ**と思うものをそれぞれ選んでください。(それぞれ2つまで)

**【担い手農家・後継者育成】**

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 若年者層への就農環境の整備 | 2. 定年後に農業に入りやすい環境整備   |
| 3. 担い手農家の育成      | 4. 女性の農業・農産物加工への参加の支援 |
| 5. 新規就農希望者への支援   | 6. 集落を超えた広域営農組織の設立支援  |
| 7. 小規模農家の育成      |                       |
| 8. その他 ( )       |                       |

**【営農支援】**

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 兼業・小規模農家への支援拡充             | 2. 異業種からの農業参入支援     |
| 3. 農繁期における人材支援                | 4. 野菜や果物などの新たな品種の開発 |
| 5. 経営のスペシャリストによる経営分析や改善への支援   |                     |
| 6. 稲作や園芸品目などの栽培技術の支援          |                     |
| 7. 低農薬や生き物環境の確保など環境に配慮した農業の推進 |                     |
| 8. その他 ( )                    |                     |

**【基盤整備】**

- |                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 農業機械・機器の導入更新支援          | 2. 農業の効率化に向けた土地改良事業の推進 |
| 3. 担い手への農地の集積・集約の推進        | 4. 農産物加工施設設置への支援       |
| 5. 水環境の改善(水質、水路保全、水利の確保など) |                        |
| 6. 遊休農地の発生防止、農地への復旧        |                        |
| 7. その他 ( )                 |                        |

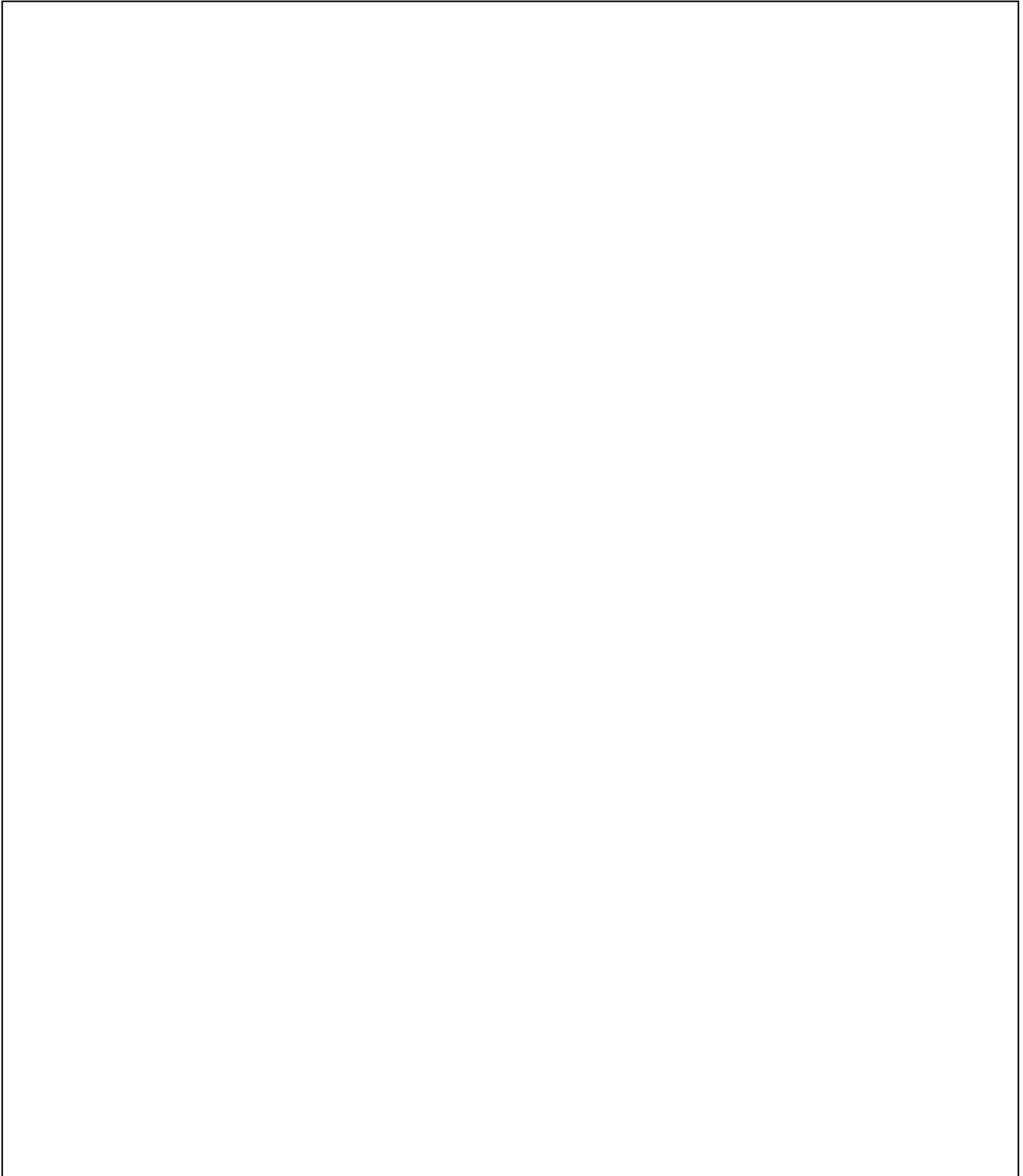
**【販売支援】**

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 農産物のブランド化の推進             | 2. 新たな特産作物や加工農産物の開発   |
| 3. 規格外農産物の販路の確保             | 4. 市内の小売業者・飲食店への販路の確保 |
| 5. 大都市・量販店での販路の確保           | 6. 農産物の輸出の推進          |
| 7. 観光と連携した農業体験や農業者との交流事業の促進 |                       |
| 8. その他 ( )                  |                       |

**【鳥獣害防止に対する支援】**

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 侵入防止柵を新設(更新)する際の支援    | 2. 狩猟者の育成            |
| 3. 集落を超えた広域の侵入防止柵設置の推進   | 4. 捕獲檻の設置            |
| 5. 獣害防止対策の集落間の連携促進に向けた支援 |                      |
| 6. 狩猟免許取得に対する支援          | 7. 鳥獣害防止対策に関する研修会の開催 |
| 8. その他 ( )               |                      |

4-5 「地域農業」や「担い手確保」に関して、課題や対策のあり方などがありましたら、何でも結構ですので、ご自由にお書きください。



**ご協力ありがとうございました。**



# 担 手 アン ケ ー ト

## 《 集 落 営 農 向 け 》

組織名：

以下の設問に対して、あてはまる番号に○をつけるか回答を記載してください

### 1. 「経営の現状および将来展望」について

1-1 今後（概ね5年以内）の経営規模についてお伺いします。経営規模の拡大または縮小について考えていますか。（1つ）

1. 経営規模を拡大したい
2. 現状維持を予定している
3. 経営規模を縮小したい
4. 近隣組織と合併したい
5. その他（ ）

1-2 今後（概ね5年以内）近隣集落から農地の委託希望があったら引き受けますか。（1つ）

1. 面積、ほ場条件に関わらず引き受ける
2. 条件が良ければ引き受ける
3. ある程度まとまった面積であれば引き受ける
4. 引き受けない

1-2 今後（概ね5年以内）の農業経営の課題、不安は何ですか。（3つまで）

1. 労働力（人材）が不足している
2. 後継者がいない、後継者との話がすすんでいない
3. 条件の良い農地が確保できない ※ほ場の大きさや形、水環境
4. 農地の集積や集約がすすまない
5. 草刈り作業や水路管理など管理作業に係る負担の増加
6. 用排水路等が老朽化している
7. 栽培技術が不足している
8. 農産物の価格低迷や生産コストの増加などにより収益が確保できない

9. 資金調達が難しくなっている
10. 販路が少ない
11. 鳥獣害対策が増加している
12. ほ場近隣の非農家の理解、協力を得られない ※農薬散布や騒音など
13. その他 ( )

**1-4 今後（概ね5年以内）の栽培作物についてお伺いします。どのような作物の栽培を考えていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください**

1. 現状のまま
2. 飼料用米や加工用米などの非主食用米の割合を増やしていきたい
3. 麦やソバ、大豆など畑作物の割合を増やしていきたい
4. 稲作だけでなく、里芋やネギといった市の特産物などの園芸作物の栽培にも力をいれていきたい（品目名： )
5. 市内で栽培されていない新しい野菜や果物の栽培を増やしていきたい（品目名： )
6. その他 ( )

**1-5 今後（概ね5年以内）伸ばしていきたい方向について、あてはまる番号全てに○をつけてください。**

1. 農作物の単収（収穫量）の向上
2. 農作物の品質の向上・ブランド化
3. 経営規模の拡大
4. 資材費や労務費など生産コストの削減
5. 農商工連携など異業種との連携
6. 有機・環境保全型農業の実践
7. 野菜や花きなどの園芸作物の少量多品目栽培の実践
8. 自動走行農機や自動給排水栓などスマート農業の導入
9. GAPの実践 ※認証を取得しないものも含む
10. 農作物の加工販売に取り組む6次産業化
11. その他 ( )

**1-6 集落営農組織の広域化についてどのようにお考えですか。（1つ）**

**※広域化：複数組織が作業の共同化や機械の共同利用、合併などに取り組むこと**

1. 取り組んでいきたい
2. 取り組みたいが難しい
3. 考えていない
4. その他 ( )

1-7 集落営農組織の広域化について考え方や課題などがあればお聞きかせください。

--

1-8 今後、省力化や経営の効率化に向けて、スマート農業（自動操縦や自動給水システムなど）の普及がすすんでいきますが、スマート農業に対する課題、不安はありますか（3つまで）

1. 導入する際の初期設備の費用が高い
2. 毎年（毎月）係る維持費（ランニングコスト）が高い
3. 故障などのトラブルが多い
4. 費用の割には性能が悪い
5. 基盤整備（ほ場、水利施設など）が不十分
6. パソコンや通信設備など環境の整備が不十分
7. 機械や設備を使いこなすことが出来ない
8. どのような効果が見込めるか分からない
9. 特にない
10. その他（ ）

## 2. 「次世代の人材」について

2-1 労働力の現状を教えてください。 ※おおよその人数で構いません

組合員別	項目	全体人数	うち女性	うち若年層
組合員	一般出役者	人	人	人
	オペレーター	人	人	人
	専従者	人	人	人
組合員以外	一般出役者	人	人	人
	オペレーター	人	人	人

※一般出役者：オペレーター以外で1回でも作業に参加している人

※オペレーター：主に機械作業に従事している人

※専従者：年間を通して業務に従事している人

※若年層：40代までの世代

**2-2 今後（概ね5年以内）専従者を雇用する予定がありますか（1つ）**

1. 雇用を予定しており人材を確保している
2. 雇用したいが人材は確保できていない
3. 専従者は必要ない

**2-3 現在の組合長（代表者）は法人設立後、何代目ですか。（1つ）**

1. 初代
2. 二代目
3. 三代目～

**2-4 組合長や役員の交代に関する取り決めはありますか（1つ） ※定年制や年数制など**

1. ある（取り決めの内容： \_\_\_\_\_）
2. ない

**2-5 次世代の人材は確保できていますか。確保できている人材の番号全てに○をつけてください。**

1. 組合長候補
2. オペレーター
3. 総務（事務）担当者
4. 経理担当者
5. 草刈り・水管理
6. 施設・設備管理者
7. 確保できていない
8. その他の人材があれば記入（ \_\_\_\_\_ ）

**2-6 スムーズな事業承継（世代交代）に必要な重要な支援は何だと思えますか。（3つまで）**

1. 市や県、JAなどによる相談窓口の設置による個別相談
2. 事業承継のアドバイスや必要な手続きをサポートする専門家の派遣
3. 事業承継に関する研修会を定期的を開催する
4. 栽培技術研修や経営サポートなどの支援体制の構築
5. 農機具や施設などの導入に対する支援
6. 新規就農者の積極的な確保
7. 後継者の結婚相談などの支援
8. その他（ \_\_\_\_\_ ）

### 3. 「販路」について

3-1 農産物の販売についてお伺いします。現在、栽培した農産物および加工農産物はどのようにして販売していますか。それぞれの品目について販売方法を教えてください。あてはまる番号全てに○をつけてください。また該当する販売先に全て☑してください。

※ 卸売業者：仕入れた商品を主に小売業者に販売。

※ 小売業者：仕入れた商品を主に消費者に販売。百貨店やスーパー、コンビニなど

#### 【主食用米】

1. JA
2. 直売所
3. 卸売業者
4. 小売業者 [ 市内 市外 ]
5. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
6. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他 ( ) ]
7. その他 ( )

#### 【米以外の農産物】

1. JA
2. 直売所
3. 市場
4. 卸売業者 [ 市内 市外 ]
5. 小売業者 [ 市内 市外 ]
6. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
7. 食品製造業者 [ 市内 市外 ]
8. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他 ( ) ]
9. その他 ( )

#### 【加工農産物】

1. 卸売業者 [ 市内 市外 ]
2. 小売業者 [ 市内 市外 ]
3. 飲食店（外食） [ 市内 市外 ]
4. 直売所
5. 消費者 [ 直接販売 インターネット販売 その他 ( ) ]
6. その他 ( )

3-2 今後の販売方法についてお伺いします。農産物や加工農産物についてどのように販売していきたいとお考えですか。あてはまるもの全てに○をつけてください

1. JAへの出荷（系統出荷）を中心に販売したい
2. 市場への出荷を中心に販売したい
3. 小売業者や飲食店などと直接取引を中心に販売したい
4. 中食や加工業者など製造事業者販売したい
5. 企業との契約栽培に取り組みたい
6. インターネットやインターネット販売業者を活用し個人との直接取引を増やしたい
7. 市場や直売所での販売を増やしたい。

8. 輸出に取り組みたい。 ※商社など業者を介する場合も含む
9. その他 ( )

**3-3 今後（概ね5年以内）販路を拡大したいとお考えですか。（1つ）**

1. 販路を拡大したい ⇒ 問3-4へ
2. 現状を維持 ⇒ 問4-1へ
3. 販路を縮小したい ⇒ 問4-1へ

**3-4 販路を拡大する上での課題はありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください**

1. 組織内に営業が出来る人材がない
2. どのような所に営業をすれば良いか分からない
3. 小売・飲食店と直接取引できるだけの収量がない
4. 納入量・納入時期について、取引業者の要望を満たせるかどうか不安である
5. 営業や輸送に係る経費を負担できない
6. 農産物を売り込むだけのセールスポイントがない
7. 付加価値よりも価格の安さを求める消費者が多い
8. その他 ( )

## 4. 「地域農業の活性化」について

**4-1 新規就農希望者がいた場合、研修先として受入できますか。（1つ）**

1. 従業員として受入できる ※常時雇用
2. 研修生としてなら受入できる ※無給若しくはアルバイト賃金
3. 受入できない
4. その他 ( )

**4-2 担い手の育成、確保に向けて必要なことは何ですか。（3つまで）**

1. 農業後継者やUターン者への支援
2. 非農家や移住者などの新規就農者の積極的な確保
3. 農業技術向上や経営スキル向上などの研修制度の充実
4. 定年後に就農しやすくするための支援や環境などの整備
5. 農業と農家レストランや農業と農家民宿など新たな兼業スタイルの推進
6. 農業者の結婚支援
7. 企業的な経営を目指し個人農家の法人化をすすめる

8. 法人などの企業の新規参入の促進
9. その他 ( )

**4-3 あなたが伝えたい（感じてる）農業の魅力は何ですか。（3つまで）**

1. 経営方針や展開など裁量の自由度の大きさ
2. 作業や休日など時間の自由度の大きさ
3. 気候や生き物など自然環境と関わりの深さ
4. 生きる為に必要な食料を生産している社会的貢献
5. 地域との繋がり
6. 儲けの可能性の大きさ
7. 消費者と交流
8. 健康な身体づくりに繋がる
9. 農産物の安全性や品質を追及できる
10. その他 ( )

**4-4 地域の農業を活性化していく為には、どのような対策が必要だとお考えですか。下のそれぞれの分野について、最も重要だと思うものをそれぞれ選んでください。（それぞれ2つまで）**

**【担い手農家・後継者育成】**

1. 若年者層への就農環境の整備
2. 定年後に農業に入りやすい環境整備
3. 担い手農家の育成
4. 女性の農業・農産物加工への参加の支援
5. 新規就農希望者への支援
6. 集落を超えた広域営農組織の設立支援
7. 小規模農家の育成
8. その他 ( )

**【営農支援】**

1. 兼業・小規模農家への支援拡充
2. 異業種からの農業参入支援
3. 農繁期における人材支援
4. 野菜や果物などの新たな品種の開発
5. 経営のスペシャリストによる経営分析や改善への支援
6. 稲作や園芸品目などの栽培技術の支援
7. 低農薬や生き物環境の確保など環境に配慮した農業の推進
8. その他 ( )

**【基盤整備】**

1. 農業機械・機器の導入更新支援
2. 農業の効率化に向けた土地改良事業の推進
3. 担い手への農地の集積・集約の推進
4. 農産物加工施設設置への支援
5. 水環境の改善（水質、水路保全、水利の確保など）
6. 遊休農地の発生防止、農地への復旧
7. その他 ( )

**【販売支援】**

1. 農産物のブランド化の推進
2. 新たな特産作物や加工農産物の開発
3. 規格外農産物の販路の確保
4. 市内の小売業者・飲食店への販路の確保
5. 大都市・量販店での販路の確保
6. 農産物の輸出の推進
7. 観光と連携した農業体験や農業者との交流事業の促進
8. その他（ ）

**【鳥獣害防止に対する支援】**

1. 侵入防止柵を新設（更新）する際の支援
2. 狩猟者の育成
3. 集落を超えた広域の侵入防止柵設置の推進
4. 捕獲檻の設置
5. 獣害防止対策の集落間の連携促進に向けた支援
6. 狩猟免許取得に対する支援
7. 鳥獣害防止対策に関する研修会の開催
8. その他（ ）

4-5 「地域農業」や「担い手確保」に関して、課題や対策のあり方などがありましたら、何でも結構ですので、ご自由にお書きください。

**ご協力ありがとうございました。**



# 食関係アンケート

下記の質問について、あてはまるものに✓をしてください

## ○あなたのことを教えてください

### ①性別

男 女 回答しない

### ②年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

### ③職業 ※1つ

農林漁業 自営業 会社員・公務員等 パート・アルバイト 専業主夫・主婦  
学生（専門学校生・大学生等） 無職 その他

### ④同居の家族構成

単身世帯 一世帯 二世帯以上 わからない

## ○農業との関わりについて

### ①大野市内にある田や畑（農地）についてどのようにお考えですか ※特にお考えのこと1つ

環境や生き物を守るためにも残すべき 農家を守るためにも残すべき  
景観が悪くなるので残すべき 祭りや食など地域文化に関わりがあるから残すべき  
地下水保全のためにも残すべき 農地が荒れていくことは仕方がない あまり関心がない  
減らすべき（理由： \_\_\_\_\_）  
その他（ \_\_\_\_\_）  
わからない

### ②大野市の農業や農地に対して感じていることは何ですか ※あてはまるもの全て

美味しいお米や野菜を生産している 生き物や自然を守るために役立っている  
季節を感じる場所 子どもの教育の場や農業体験の場として役立っている  
大野らしい景色をつくっている 管理されていない農地が多い 農薬の使用が気になる  
農機具の騒音や道路汚れが気になる あまり関心がない  
その他（ \_\_\_\_\_）  
わからない

### ③農作業（農業）をしたいと思いますか

してみたい 機会があればしてみたい したくない わからない

③で「してみたい」「機会があればしてみたい」を選んだ人は④・⑤に教えてください

④どんな理由で農作業をしてみたいと考えていますか ※あてはまるもの全て

- 自分でお米、野菜を作ってみたい 家族や友達とふれあうため 健康のため  
農業中心の生活をしたい 農家のお手伝いをしたい 安心できるお米、野菜をつくりたい  
土地を維持したい・活用したい 食育・教育のため  
その他 ( )

⑤どのような農作業をしてみたいと思いますか ※あてはまるもの全て

- 就農したい 貸農園や畑を借りたい 農家の作業を手伝う  
農業体験などイベントに参加する 自宅の敷地の一角やプランターを利用して  
その他 ( )

## ○地元産品の利用（地産地消）について

（お米）

①普段お米を食べていますか

- ほぼ毎食 1日2回 1日1回 週4～6回 週2～3回 ほとんど食べない  
全く食べない

②お米を食べない人にお聞きします。お米を食べない理由はなんですか ※あてはまるもの全て

- 健康維持 ダイエット 体型維持 胃もたれを防ぐ 食費の節約  
米よりパンや麺が好き 特に理由はない  
その他 ( )

③お米を食べている方にお聞きします。大野市産のお米を食べていますか

- 食べている 食べる時もある ほとんど食べない どこの産地のお米かはわからない

④大野市産のお米を食べない理由 ※③で「食べている」を選んだ以外の人 ※あてはまるもの全て

- 価格が高い 美味しくない 安全性に不安がある 有機栽培のお米を食べたいから  
どこで買えるか分からない どこのお米でも変わらない  
その他 ( )

⑤普段、お米はどこで入手していますか（もらっていますか） ※あてはまるもの全て

- 自家栽培 集落の生産組織 預けた田んぼの耕作者 親族・知人  
市内のスーパーや量販店 市外のスーパーや量販店 通販・宅配サービス  
その他 ( )  
わからない

⑥普段食べるお米に関して求めていることはなんですか ※一番重要なものだと思うもの1つ

- 大野市産 安全性 美味しさ ブランド力 価格の安さ 有機栽培  
その他 ( )  
特にこだわりはない

## (野菜)

①普段野菜を食べていますか

- ほぼ毎食 1日2回 1日1回 週4～6回 週2～3回 ほとんど食べない  
全く食べない

②普段野菜はどこで入手することが多いですか ※多いもの3つまで

- 自家栽培 親族・知人 市内のスーパーや量販店 市外のスーパーや量販店  
市内の農林水産物直売所 市外の農林水産物直売所 通販・宅配サービス 七間朝市  
その他 ( )  
わからない

③上記で野菜を入手されている理由は何ですか ※あてはまるもの全て

- 品物が良いから 安心だから 品揃えが豊富だから 価格が安いから  
家や職場から近いから 野菜以外の買い物も一緒にできるから 接客サービスが良いから  
その他 ( )  
わからない

④野菜を購入する頻度はどれくらいですか

- ほぼ毎日 週に2、3回 週に1回 月に1、2回 わからない

⑤野菜を購入する際に、どのようなことに注意して選んでいますか ※あてはまるもの全て

- 鮮度 価格 旬や季節感 色や形 味 栄養 産地 生産者  
低農薬、無農薬 扱いやすさ  
その他 ( )  
特になし

⑥大野市産の野菜の使用について

- 積極的に使用している 機会があれば使用している ほとんど使用しない  
全く使用しない 意識していない  
その他 ( )  
わからない

⑦大野市産の野菜を使用する理由

※⑥で「積極的に使用している」「機会があれば使用している」を選んだ人

※あてはまるもの全て

- 野菜の種類が豊富 価格が安い 美味しい 安全だから  
有機栽培の野菜を食べたいから よく見かけるから 地元を応援したい気持ちがあるから  
その他 ( )  
わからない

⑧大野市産の野菜を使用しない理由

※⑥で「積極的に使用している」「機会があれば使用している」を選んだ以外の人

※あてはまるもの全て

- 野菜の種類が少ない 価格が高い 美味しくない 安全性に不安がある  
有機栽培の野菜を食べたいから どこで買えるか分からない どこの野菜でも変わらない  
その他 ( )  
わからない

⑨大野市産の野菜の旬の時期をご存じですか

- よく知っている だいたい知っている あまり知らない まったく知らない

⑩道の駅「越前おおの荒島の郷」や「九頭竜」には農林産物直売所がありますが、利用しようと思いませんか

- 既に利用している 利用したい 機会があれば利用したい 利用するつもりはない

⑪利用するつもりがない理由はなんですか ※⑩で「利用するつもりはない」を選んだ人 ※1つ

- 遠い 価格が高い 行く時間がない 品質が気になる 人混みが気になる・混んでいる  
どこにあるのかわからない どうやって行けばいいかわからない 興味がない  
その他 ( )

⑫地産地消のために、どんなことが必要だと思いますか ※あてはまるもの全て

- 野菜の種類を増やす 生産量を増やす 買える場所を増やす 広報活動を充実させる  
地元食材を活かした食文化を守る 学校で農業の学習や農作業体験などの活動をすすめる  
料理教室や食のイベントを充実させる 地産地消の意義や効果に関する情報を発信する  
どのような種類の地元産品があるか情報を発信する  
その他 ( )  
わからない

## ○食文化について

①大野の食文化は誇れると思いますか ※（ ）内は誇れる食文化について具体的に教えてください

※食文化：地域特有の食材（里芋、在来そば）や調理方法（煮物、発酵）、調味料（味噌、醤油）、食事作法、まつりなど、地域で受け継がれた食にまつわる文化

非常に誇れるものである 誇れる方だ 誇れない わからない

( )

②大野市民の食文化に対する意識は高いと思いますか

非常に高い 高いほうだ あまり高くない 全然高くない わからない

③大野らしい食文化は何だと思いますか ※あてはまるもの全て

里芋や在来そばなどの農林水産物 醤油などの調味料やお酒といった発酵食品 七間朝市

醤油カツ丼やとんちゃんなどのB級グルメ 里芋のころ煮などの煮もの

鯨鮓や熟れ鮓などの伝統食品 報恩講や半夏生（鯖）などの行事

その他 ( )

わからない

④未来に大野の食文化を伝えるために必要なことは何だと思いますか ※あてはまるもの全て

家庭での食事を大事にする 地元産の食材の利用をすすめる 食文化を学べる機会を増やす

市民向けの食イベントの開催 観光客向けの食イベントの開催

大野らしい食の料理教室の開催 自分で調理する習慣を身につける

食に特化した拠点施設をつくる 地元に残る伝統食のレシピ集をつくる

家庭菜園に取り組む人を増やす 水を中心とした環境保全

その他 ( )

わからない

⑤あなたが知っている郷土料理を教えてください ※（ ）内に書いてください

( )

知らない

⑥大野の食文化についての講座があれば参加しますか

※例：伝統野菜の育て方や調理の仕方、郷土料理の作り方など座学、実習

参加したい 機会があれば参加したい 参加したいと思わない わからない

⑦参加したいと思わない理由はなんですか ※⑥で「思わない」を選んだ人 ※あてはまるもの全て

食文化をよく知らない 食文化に興味がない 自分がする必要がないと思っている

参加する時間がとれない 特に理由はない

その他 ( )

⑧食について心掛けていること、興味があることは何ですか ※あてはまるもの全て

- 食育 食事のバランス（栄養や食事の量・タイミング、3食とる、野菜をとるなど）  
朝食をとる 食品ロス 家族と一緒に食べる 介護食、スマイルケア食  
食品の選び方（産地や栄養に着目する等） 調理方法 家庭菜園 食品衛生 旬や行事  
心掛けていることや興味はない  
その他（ )

○その他

①農や食のイベントに参加したことがありますか

- ※例：新そばまつり、産業と食彩フェア、でっち羊かんまつり、地鮎を食す日など  
一般客として参加した 出展者側として参加した 参加していない

②参加してみたい活動はありますか ※3つまで

- 子供に対する食育活動 郷土料理、伝統料理など食文化継承活動 食品工場見学などの活動  
安全性など適切な食品選択の為の活動 食品廃棄や食品リサイクルに関する活動  
農業・収穫体験など、農林漁業などに関する体験活動 参加してみたいものはない  
その他（ )

③大野の食で、市外の人に食べてもらいたいものは何ですか ※5つまで

- 米 おろしそば 里芋 ネギ ナス 穴馬かぶら 穴馬スイートコーン 山菜  
九頭竜まいたけ 水 酒 醤油 味噌 豆腐やあげ 荒島ポーク 鮎  
アジメドジョウ ふくいサーモン 半夏生鯖 醤油カツ丼 とんちゃん けんけら  
でっち羊かん  
お惣菜（里芋のころ煮や舞茸ご飯など） 特にない  
その他（ )

④会社（事業所）や家庭において食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して、日ごろから「もったない」「気を付けよう」と感じることはありますか

- いつも感じている しばしば感じている 時々感じている あまり感じていない  
全く感じていない

⑤食べ残しや食品の廃棄を減らす努力をしていますか

- 常にしている しばしばしている 時々している あまりしていない 全くしていない

⑥日頃、食の安全に関して不安に思うことは何ですか ※あてはまるもの全て

- 伝染病（鳥インフルエンザや豚熱など） 食品添加物 残留農薬 輸入食品  
遺伝子組み換え食品 食品表示の偽装  
その他（ )  
特に不安に思うことはない

○最後に

- ・ 農業や食、食文化等についてご意見があればご記入ください



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

食関係アンケート（○学校）

あてはまるものに<sup>チェック</sup>✓を入れてください。

★や、わかりにくい質問は、ご家族の人と一緒に考えてもOKです！

○あなたのことを教えてください

①性別

男 女 回答しない

②一緒に住んでいる家族 ※複数選べます

親 兄弟・姉妹 祖父母 親戚 その他

○農業との関わりについて

①農業について、良いイメージと悪いイメージ、どちらを持っていますか

※（ ）内は理由を書いてください

良い 悪い わからない

理由（

）

②大野市の農業や田畑についてどう思いますか ※あてはまるもの全て

お米や野菜がおいしく作られている 生き物や自然の保護に役立っている

農作業や田畑の風景で季節を感じることができる 農業体験ができる

大野らしい景色をつくっている 荒れていると思う 農業が気になる

農作業の音や、道路に落ちているドロ・草などが気になる あまり関心がない

その他（

）

わからない

③農作業（農業）をしたいと思えますか

してみたい 少ししてみたい したくない わからない

③で「してみたい」「少ししてみたい」を選んだ人は④～⑥に答えてください

④理由はなんですか ※あてはまるもの全て

自分でお米や野菜を作ってみたい 家族や友達と楽しみたい 自然が好きだから

将来、農業をしたいので習っておきたい 農家（※自分の家もふくめる）のお手伝いをしたい

安心できるお米や野菜をつくりたい YouTube や SNS、ゲームなどで興味を持ったから

その他（

）



⑤どのような農作業をやりたい（どのような農作業ならやりたい）と思いますか

※あてはまるもの全て

- 農家（※自分の家もふくめる）の作業の手伝い  農業体験などイベントに参加  
 家の敷地の一部やプランターを利用して  決まってやりたいことはない  
 その他（ )

⑥農業に関して、いつかしてみたいと思うものはありますか ※あてはまるもの全て

- 栽培の技術開発（農作業が楽になる機械や方法、安全な肥料など）  
 農作業で使う機械の利用（トラクターやコンバインの運転など）  
 商品開発（農作物を使ったスイーツや、食べられないところを使った食器など）  
 農業に関するイベントの企画（農業体験など）  
 販売（直売所やスーパーなどへ卸したり、売ったり、運営したりするなど）  
 家庭菜園  農業指導  決まってやりたいことはない  
 その他（ )

## ○地元産品の利用（地産地消）について

（お米）

①普段お米を食べていますか

- ほぼ毎食  1日2回  1日1回  週4～6回  週2～3回  ほとんど食べない  
 全く食べない

②お米を食べない人に聞きます。お米を食べない理由はなんですか ※あてはまるもの全て

- 自分や家族がアレルギーを持っている  米よりパンや麺が好き  食卓にでない  
 ダイエットなど体形を気にして  体の調子が悪くなることもある  特に理由はない  
 その他（ )

★③お米を食べている人に聞きます。大野市で作ったお米を食べていますか

- 食べている  食べる時もある  ほとんど食べない  どこで作られたお米かはわからない

（野菜）

①普段野菜を食べていますか

- ほぼ毎食  1日2回  1日1回  週4～6回  週2～3回  ほとんど食べない  
 全く食べない

②大野市ではどんな野菜が作られているか知っていますか

※（ ）内は知っている野菜を書いてください

- 知っている  知らない  思い出せない  
種類（ )

③大野市で作られている野菜のおいしい時期を知っていますか

よく知っている だいたい知っている あまり知らない まったく知らない

★④大野市の特産品（大野市で作られていて、多くの人を知っているもの）になったらいいなと思う農作物はありますか

※（ ）内はそう思う農作物を書いてください

ある ない わからない

種類（ ）

⑤「地産地消」という言葉の意味を知っていますか

知っている 言葉だけ知っている 知らない

### ○食文化について

①あなたが知っている郷土料理（大野で昔から食べられている料理）を教えてください

※（ ）内を書いてください

（ ）

知らない

②大野の食文化で知っているものを選んでください ※あてはまるものすべて

大野市の特産品 大野市の伝統的な料理や調理方法 大野市の名物グルメ

食に関する行事、祭り ※例：朝市や、特定の日に特定のものを食べること、イベントなど

知らない 思い出せない

③市外の人におすすめしたい大野市の食文化はありますか

※（ ）内にはそう思う食文化を書いてください

ある ない わからない

種類（ ）

④食について気をつけていること、興味があることは何ですか ※あてはまるものすべて

食育 いろんな野菜を食べる 朝ごはんを食べる 家族と一緒に食べる

残さず食べる、食べられる分だけ食器に入れる 介護食、スマイルケア食

食品選び（作られている土地や栄養などに注意して） 料理 栽培 食中毒や賞味期限

旬や行事 ない

その他（ ）

※食育…食について正しい知識を学び、健康的な食事の習慣を身に付けること

## ○その他

① 農業や食に関するイベントに参加したことがありますか

※例：新そばまつり、産業と食彩フェア、でっち羊かんまつり、地産を食す日など

ある ない

② 農業や食に関するイベントで参加してみたいものはありますか ※3つまで

郷土料理、伝統料理など食文化を残していくイベント 食品工場の見学

食品の安全性を知ることができるイベント 食品ゴミと環境に関するイベント

農業・収穫体験 参加してみたいものはない

その他 ( )

③ 大野の食で市外の人に食べてもらいたいものは何ですか ※5つまで

米 おろしそば 里芋 ネギ ナス 穴馬かぶら 穴馬スイートコーン 山菜

丸頭竜まいたけ 水 酒 醤油 味噌 豆腐やあげ 荒島ポーク 鮎

アジメドジョウ ふくいサーモン 半夏生鯖 醤油カツ丼 とんちゃん けんから

でっち羊かん お惣菜 (里芋のころ煮や舞茸ご飯など) 特になし

その他 ( )

④ 給食や家庭での食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して、日ごろから「もったない」

「気を付けよう」と感じることはありますか

いつも感じている しばしば感じている 時々感じている あまり感じていない

全く感じていない

⑤ 食べ残しや食品の廃棄を減らす努力をしていますか

常にしている しばしばしている 時々している あまりしていない 全くしていない

## ○最後に

・農業や食、食文化等についてご意見があればご記入ください

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。